

映像で日本とイランをつなぐ ～遠山昇司監督を迎えて



遠山昇司 | Shoji Toyama
映画監督 | プロデューサー
水曜日郵便局 局長
さいたま国際芸術祭2020 ディレクター

1984年 熊本県八代市生まれ | 東京在住
大学時代からドキュメンタリー映画、舞台作品を制作。
2012年、熊本・天草を舞台にした初の劇映画『NOT LONG, AT NIGHT -夜はながくない-』が第25回東京国際映画祭〈日本映画・ある視点部門〉に正式出品され、高い評価を得る。
最新作『冬の蝶』は若手監督の登竜門として知られている第33回テヘラン国際短編映画祭アジア・コンペティション部門にてグランプリを受賞するなど海外でも高い評価を得ている。

この授業では、遠山監督に来ていただいて、一緒に『冬の蝶』を視聴し、テヘラン国際短編映画祭に出席したときのご経験を写真なども交えてお話いただきます。



Winter's Butterfly

遠山昇司 監督作品

Una

A FILM BY SHOJI TOYAMA



第33回テヘラン国際短編映画祭
アジア・コンペティション部門
グランプリ受賞

開催日程：12月7日(月) 4限 15:20～17:00 ZOOM配信

講師：遠山昇司 映画監督

※参加希望の方は12月4日(金)17時までにhumanity@mics.meiji.ac.jpにメールしてください。件名に12/7映像プログラム聴講希望と入れ、①氏名、②所属、③学生の場合は学籍番号、教職員の場合は肩書を明記してください。当日のZoomミーティングIDとパスワードをメールで連絡します。

コーディネーター：政治経済学部 山岸智子教授